

9月
定例会

のざき正志・定例会一般質問より

質問

青少年健全育成について、脱法ハーブ等の認識と今後の対応について伺う。学校現場での薬物教育はどうか伺う。

答弁

簡単に手に入りやすく、青少年には有害であることを認識している。様々な機会を捉えて啓発して行く。
学習指導要領に則し小中学校で薬物乱用が法律で禁止や害、薬物依存の悪影響などを学習している。

質問

若者の雇用対策について、若者雇用の非正規化の背景に、情報のミスマッチが指摘されている。解消への取り組みはどうか。支援事業はあるのか伺う。

答弁

地域に残る為、働く場の確保。定着、育成が必要である。情報を共有し公労市が課題を共通認識して行くことである。
就職ガイダンス、企業訪問するバスツアー、求人説明会、進路担当者との名刺交換会などを実施。就労に関する相談窓口も開設している。

質問

孤立死の防止対策について、高齢者の一人暮らし世帯の見守りの更なる拡充。今後の課題と取り組みを考えているのか伺う。

答弁

社会的弱者の支援として、社会関係の主体が横の連携を取っていく日々の活動を積み重ねて行く事に尽きる。
地域見守り活動は本年度から社会福祉協議会に移管したがより幅広い対象に向け動き出している。

質問

消防バイク導入について、全国実態調査の認識はどうか伺う。
消防バイク導入に向け検討してはどうか伺う。

答弁

全国では、798消防本部中58本部に183台が導入されている。走行性や機動力の高さから災害時に期待できる。
一方、諸課題もあることから他市の状況を踏まえ、検討してまいりたい。災害対応のバイク2台をすでに購入済みで6月の総合訓練でも活用している。

防災・減災ニューディールで命を守る！

防災総点検で防災・減災ビジョンを策定・早めの修繕改築でコスト縮減

日本再建へ！大衆とともに！7つの重点政策！

公明党の「防災・減災ニューディール」は、10年で100兆円をかけ国民の命を守る計画です。災害に強い街づくり。「地域主権型道州制」の導入。「新たな原発・エネルギー政策」。「経済政策」デフレの脱却。「新しい福祉の構築」社会的包容力の構築。「教育の改革」いじめ対策。「外交・安全保障」毅然たる姿勢と冷静な対応。



「庶民の代表！常に現場から！行動する頼れる男」として活動し、「大衆とともに」の立党精神より50周年を迎えました。ネットワーク力を生かし問題解決に向け、更に働いてまいります。ご指導、ご鞭撻、宜しく願致します。

ホームページはこちら <http://www.komei.or.jp/km/sanjo-nozaki-masashi/>